

野田 九条通信

2009年4月号

No.41

「野田・九条の会」事務局

TEL 7122-0502

野田九条の会ホームページ
http://www17.ocn.ne.jp/~art.9/

急募中

平和のためのパステイヤー

無言館と松代大本営跡を訪ねる

4月11日(土)のバスツアーにはもうお申し込みいただけましたか。もう少し席に余裕がありません。参加希望の方は電話で事務局まで急ぎ申し込んでください。

「松代大本営跡」は、太平洋戦争末期、1944年秋に極秘のうちに建設が始まりました。戦争指導の最高機関である大本営、天皇、政府

機関、日本放送協会など国の主な機関を移すことを計画し、実際に工事は政府機関が入る予定の(イ地区)は80%が出来上がっていたそうです。1945年4月には「天皇御座所」の建設が始まり本土決戦に備えようとなりました。

1985年、篠ノ井旭高校の生徒たちによってはじまった保存運動をもとに市民が立ち上がり、「松代大本営の保存をすすめる会」を結成し活動が広がっています。1990年から一般公開がされています。今回は(イ地区)象山を見学します。松代大本営の保存をすすめる会のガイドの方から内部の説明案内を約1時間お願いしています。この機会にぜひ現代史の現場に触れてみませんか。このほか戦没画学生作品を集めた「無言館」も見学。桜や杏の花も見られると思います。

(松代大本営ガイドブック「松代への旅」400円あります。事務局まで) 今回左記の郵便振替口座を開設しました。この運動への賛同金一口500円やカンパの振り込みにお使い下さい。

賛同金や

カンパのお願い

定額給付金の

一部を平和資金に

野田・九条の会は、呼びかけ人によるアピールに賛同した個人の一、五百円の「賛同金」及びカンパ、それに毎年主催する催し

の残金などによって運営しています。この「九条通信」の発行のほか、毎年秋に憲法九条や平和の大切さを訴えるアピールを印刷、野田市内全戸配布、などの費用に使っています。今回左記の郵便振替口座を開設しました。この運動への賛同金一口500円やカンパの振り込みにお使い下さい。

九条への想い

産めよ増やせよの時代、母方の祖母は十二人の子どもを産んで表彰された。その後召集された長男はルンペン島で戦死。白木の箱には紙切れが一枚だったという。かけがえのない肉親を失った嘆きと憤りは死者が英霊と呼ばれ遺族が顕彰されることで

その矛先を見失う。ムチの後先には有難いアメが用意されている。その仕組みを作る一握りの人達

自分の認識の甘さに気づかされた。開拓、進出、共栄・・もともとらしい意味づけや言葉のすり替え

アメに隠された意味とは?

野田・九条の会賛同者 滑川邦子

戦争はいやだと言え今だが、それを言えなかった時代に入る前の空気に似てきていると体験者は言う。憲法九条を守ることは命を守ること。失ってからでは遅い。

「九条への想い」への400字程度の原稿をお待ちしています。

口座記号番号
00150-0-638912
加入者名
野田・九条の会
(郵便局の振り込み用紙(青色)では80円料金ががかかります。)

